



～ 年度末も無災害で！ ～

建災防山口 NEWS

令和 8 年 2 月 10 日 第 210 号
建設業労働災害防止協会山口県支部
TEL:083(924)3743
FAX:083(923)7252
HP: [建災防山口県支部](#) → 検 索

～ 令和 7 年度 建設業年度末労働災害防止強調月間 ～ 令和 8 年 3 月 1 日～3 月 31 日

建設業における労働災害は、会員各位をはじめとする関係者の熱心な日々の労働災害防止活動により長期的に減少傾向にあります。近年は下げ止まりの状況にあります。令和 7 年 11 月の労働災害発生状況の速報値では、建設業における死亡災害は 179 人となり、前年同期に比べて 28 人減少しているものの、全産業に占める割合は 31.6%と依然として高い状況にあります。休業 4 日以上之死傷災害は 11,184 人で、前年同期比 5.1%の減少となっております。

建設業が「憧れの産業」として、今後も安定的に発展し、社会に貢献していくためにも、建設工事に従事するすべての方々が、生産性が高く安全で安心して働くことのできる魅力ある職場環境づくりは非常に重要です。

建災防では、令和 5 年度からスタートした「第 9 次建設業労働災害防止 5 か年計画」の目標達成に向けて、労働災害のリスク低減に向けた店社及び現場でのリスクアセスメントとその結果に基づく対策の確実な実施、「建設業労働安全衛生マネジメントシステム（コスモス）」の導入・定着、各種安全衛生教育の実施など、実効性のある事業を積極的に推進してまいりますので、関係各位の更なるご協力をお願い申し上げます。

これから迎える年度末は、多くの建設工事が竣工の時期を迎え、作業の輻輳による労働災害の増加が懸念されることから、建災防では、3 月 1 日から 31 日までの間を「建設業年度末労働災害防止強調月間」と定め、協会及び会員各位が取り組むべき事項をまとめた本実施要領を策定いたしました。

会員各位におかれましては、無事故・無災害で新年度を迎えられますよう、経営トップのリーダーシップの下、関係者及び店社と作業所が一体となって、労働災害防止活動を積極的に展開されますようお願い申し上げます。詳細は同封の実施要領を参照ください。

期間中に会員各位が実施すべき重点事項

- 1 経営トップ等による年度末現場点検の実施
- 2 墜落・転落災害の防止
- 3 建設機械・クレーン等災害の防止
- 4 倒壊・崩壊災害の防止
- 5 飛来・落下等による公衆災害の防止
- 6 交通労働災害の防止
- 7 火災・爆発等災害の防止
- 8 転倒災害の防止
- 9 不安全行動による災害の防止
- 10 安全衛生教育の実施
- 11 職業性疾病の防止
- 12 化学物質管に関するリスクアセスメントの実施
- 13 現場におけるメンタルヘルス対策の推進
- 14 健康障害防止対策の充実



No.1 森 香澄
コードNo 760401

～ 化学物質を取り扱う皆様へ ～

12 月度にお知らせしましたように、令和 8 年 2 月は第 2 回「化学物質管理強調月間」です。

化学物質管理強調月間スローガン 慣れた頃こそ再確認 化学物質の扱い方

職場における危険・有害な化学物質管理の重要性に関する意識の高揚を図るとともに、化学物質管理活動の定着を図るため、化学物質管理者による化学物質管理の徹底等、化学物質管理体制の構築を最重要事項とし、事業者及び労働者が連携・協力して、対応を進めていただいていることと思います。

一方、化学物質管理に馴染みが少ない方も多いと思います。

化学物質の管理とはいったい何でしょうか？

目的：GHS ラベル・SDS から危険性・有害性を知り、労働者の健康障害を防止すること

対象：塗料・接着剤、剥離剤、セメント、モルタルなどに含まれている多種の成分

体制：化学物質管理者および保護具着用管理責任者を選任し、それぞれが職務を遂行

では、化学物質の管理とは、どうするのでしょうか？

リスクアセスメントを行い、リスク低減対策を実施します。

リスクアセスメント



リスク低減対策

- ①ラベル・SDS で危険有害性の特定
- ②作業内容からリスクの見積り
- ③ばく露濃度軽減措置の検討

- ①十分な換気
- ②個人用保護具の着用など



詳細はリーフレットで

建災防山口県支部は、今年度も「建設業における化学物質管理者講習」を開講します。

ぜひ受講を計画ください。

～ 令和 8 年度安全衛生表彰受賞候補者の推薦のお願い ～

2 月の定期便で推薦のお願い文書を同封しておりますが、本部長表彰（10 月 8 日、9 日新潟県で開催の第 63 回全国建設業労働災害防止大会において表彰）及び山口県支部長表彰（11 月山口市で開催予定の第 60 回山口県建設業労働災害防止大会において表彰）候補者の推薦をお願いします。

各会員事業場におかれましては、表彰基準に基づき推薦書を作成いただき、3 月 31 日（火）までに所属分会（県外会員は山口県支部）に提出いただきますようお願いいたします。

表彰の種類

種 類	対 象
（１）優 良 賞	店社・工事現場
（２）功 労 賞	個人
（３）功 績 賞	個人（推進者・所長・職長）

※1 推薦基準は、同封の「令和 8 年度安全衛生表彰受賞候補者の推薦について（お願い）」で確認願います。

※2 推薦様式（エクセル）は、[建災防山口](#)→[入会案内](#)からダウンロードをお願い致します。

令和7年の業種別災害発生状況（休業4日以上）

山口労働局

※コロナウイルス感染症り患による労働災害を除く

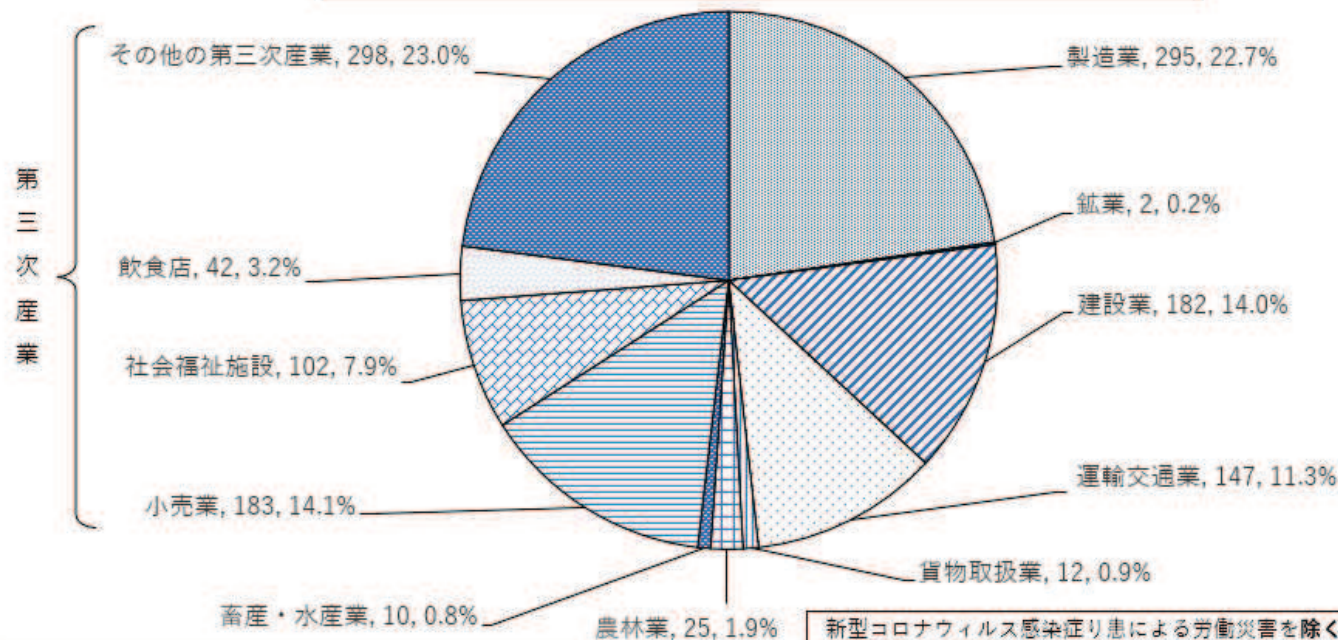
令和7年12月末現在

労働者死傷病報告による

業 種	死 亡 (前年同期値)	休業災害	合 計	構成比※	対 前 年 増 減 数	増 減 率	転倒災害件数					高年齢労働者（60歳以上）				
							死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率	死亡	休業災害	合計	構成比※	占有率
全 産 業	9 (8)	1289	1298	100.0%	+72	+5.9%		344	344	100.0%	26.5%	4	439	443	100.0%	34.1%
製 造 業	2 (2)	293	295	22.7%	+19	+6.9%		59	59	17.2%	20.0%		77	77	17.4%	26.1%
鉱 業	(0)	2	2	0.2%	+0	+0.0%										
建設業	2 (3)	180	182	14.0%	+18	+11.0%		19	19	5.5%	10.4%		50	50	11.3%	27.5%
運輸交通業	(1)	147	147	11.3%	+11	+8.1%		25	25	7.3%	17.0%		40	40	9.0%	27.2%
貨物取扱業	(0)	12	12	0.9%	±0	±0.0%		3	3	0.9%	25.0%		2	2	0.5%	16.7%
農 林 業	1 (0)	24	25	1.9%	+1	+4.2%		4	4	1.2%	16.0%	1	6	7	1.6%	28.0%
畜産・水産業	1 (0)	9	10	0.8%	-1	-9.1%		2	2	0.6%	20.0%	1	1	2	0.5%	20.0%
第三次産業	3 (2)	622	625	48.2%	+24	+4.0%		232	232	67.4%	37.1%	2	263	265	59.8%	42.4%
小 売 業	1 (0)	182	183	14.1%	+3	+1.7%		76	76	22.1%	41.5%	1	88	89	20.1%	48.6%
社会福祉施設	(1)	102	102	7.9%	+10	+10.9%		44	44	12.8%	43.1%		46	46	10.4%	45.1%
飲 食 店	(0)	42	42	3.2%	-4	-8.7%		16	16	4.7%	38.1%		10	10	2.3%	23.8%
その他の第三次産業	2 (1)	296	298	23.0%	+15	+5.3%		96	96	27.9%	32.2%	1	119	120	27.1%	40.3%

※端数処理上、合計値が100%にならないことがある。

令和7年の業種別災害発生状況（休業4日以上）



令和7年 建設業関連の死亡災害速報

令和7年12月集計 死亡災害報告による

本年累計	2人	内交通事故	1人
前年同期	3人		0人

災害発生	年齢	事故の型	起因物	災害の概要
5月	50歳代	交通事故（道路）	トラック	資材置場にて工事で使用する資材などをトラックに積み込み、現場へ向かう途中、県道を走行中に左側ガードレールに接触し、接触した反動で反対車線の法面に乗り上げ、反対車線上で横転したもの。
12月	20歳代	おぼれ	水	ダムの洪水吐ゲート塗装工事用のつり足場の組立て作業に一人で従事していたところ、所在不明となり、その後、つり足場の約1.7m下にある水深約7m下のダム湖内で発見されたもの。

山口県内の令和7年における建設業の労働災害発生状況は、12月末現在の速報値で、昨年末には死亡災害も発生し死亡災害は2人で前年より1人減少でしたが、死傷災害は182人で前年より18人（11.0%）増加し、憂慮すべき事態です。

会員各位におかれましては、経営トップのリーダーシップの下、関係者及び店社と作業所が一体となって、労働災害防止活動を積極的に展開され、今年こそ死亡災害「ゼロ」、死傷災害の削減に取り組んでいただきますようお願いいたします。